ご存知ですか？地籍調査のこと

地籍調査とは

地籍調査とは、土地の戸籍調査ともいうべきもので、皆さんの土地情報を記している『土地台帳』や『字図』をこの調査によって、一筆ごとの土地について、正しい位置、境界、地番、地目、所有者、面積などを明確にし、新しい地図（地籍図）と台帳（地籍簿）を作る重要な調査です。

なお、地籍調査による必要経費などの住民負担は一切ありません。

地籍調査はなぜ必要なのか？

現在の土地台帳、字図は、明治の初めにつくられたもので、当時の測量技術の未熟さと、長い年月を経ていることにより、現況と必ずしも一致していません。このため、皆さんの大事な財産である土地の情報を最新の測量技術と正確な調査によって明確にし、その権利を保存する必要があります。

地籍調査をすれば、こういう問題が解決できます

- ◎隣の境界に塀を建てようとしたら、境界が分からなかった。
- ◎土地を売ろうとしたら、地番が分からなかった。
- ◎土地を買ったら、面積が違っていた。
- ◎おじいさんが持っていた土地があるので、現地に行ってみたら、どこか分からなかった。
- ◎台風による洪水で自分の土地がどこか分からなくなってしまった。
- ◎地震や地すべりで土地の位置が変わってしまった。
- ◎津波で自分の土地の境界が分からなくなった。

土地所有者がすることは？

隣接の土地と自分の土地との境界を明確に知ることが大切です。

- ◎隣接の土地所有者とよく相談し、自分の土地の境界を確認しておいてください。
- ◎その土地に、雑草や木が密集している場合は、境界線を中心に1メートル幅程度を伐採して、見通をよくし、人が自由に通れて、境界杭打ちや測量ができるようにしておいてください。
- ◎売買、譲渡、相続などで権利移転の登記が済んでいないものは、早めに手続きを済ませておいてください。